

エコマネジメント長野 企業局環境方針

企業局は、「エコマネジメント長野 環境方針」及び「長野県公営企業経営戦略」に基づき、省資源・省エネルギーの取組を積極的に実践するなど、事業活動に伴う環境への負荷の低減に努めるとともに、施策の推進に当たっても「長野県ゼロカーボン戦略」を踏まえ、再生可能エネルギーの普及拡大など 2050 ゼロカーボンに向け積極的に取り組みます。

1 省資源、省エネルギーの実践及び事務の効率化の推進

- 常にコスト意識を持って日常業務活動における省資源、省エネルギーを実践します。
 - ・ 廃棄物の減量、分別の徹底
 - ・ 電気、燃料使用量の節減
- しごと改革・働き方改革を推進し、事務の効率化や働きやすい職場づくりの実現を図ります。
 - ・ Web会議及びモバイル端末の最大活用、ペーパーレスの徹底
 - ・ 超過勤務の縮減、年次有給休暇の取得促進、テレワーク・時差出勤の活用推進、フレックスタイム制の活用促進
- 施設・設備の省エネルギー化を推進します。
 - ・ 庁舎に設置した太陽光発電施設の活用

2 環境に配慮した事業の推進

- 建設工事の発注においては、環境に配慮し、環境負荷低減に努めます。
- 環境関係法令等を遵守するとともに、職員の環境保全意識の向上に努めます。
- 水道管理事務所や発電所における施設見学等を通じた環境教育支援に取り組みます。

[電気事業]

- 再生可能エネルギーの普及・拡大に努めます。
 - ・ 新規水力発電所の建設及び既存水力発電所の改修・出力増強並びに新たな発電所建設の可能性の検討
- 中小水力発電事業に取り組む市町村等に対し、技術的助言や情報提供を行うほか、発電所建設を受託するなど水力発電の普及に向けた支援に努めます。
- 企業局事業の電気と水を活用した100%再生可能エネルギー由来の水素エネルギー利活用のあり方の研究を推進します。
- 地域連携水力発電マイクログリッド構築事業を通じ、企業局の発電所が立地する地域への電力供給の実現可能性の調査、検討に取り組みます。

[水道事業]

- 有収率向上の取組など水資源の有効活用に努めます。
- 人口減少時代を踏まえたダウンサイジング等、施設の規模や配置の最適化に取り組みます。

令和7年4月1日

長野県公営企業管理者 吉沢 正